



彼岸会

新井俊一師

9月23日は秋分の日で、日本では伝統的にお寺もしくは信仰の深い家庭で法要がつとまり、仏法の話に耳を傾けます。これは秋期彼岸会といいますが、3月20日には春期彼岸会があります。

なぜ春分の日と秋分の日に仏事があるかというと、これらの日には、太陽が真東に出て真西に沈みます。阿弥陀如来の極楽浄土は西方にあると信じられていましたから、少なくとも1年にこれらの2日だけでも日頃の俗事を離れて仏法に心を向けよ、という意味なのでしょう。平安時代（794-1192）には、人々はこれらの日に沈み行く太陽を見て拝んでいたのだそうです。

日本ではこの二つの日は、死者儀礼、先祖崇拝と結びつけられてきました。法事を行うのはその功德を近年になくなった親族や先祖に回向して、彼らの極楽往生を願う、としてきました。しかし浄土真宗はそういう考え方に同調しません。亡くなった親族たちは、この世での仕事を全うしてすでにお浄土におられるのです。往生を願われているのは私たちの方であって、亡くなった人たちではありません。もしこの時期に亡くなった親族を思い出すことがあれば、それはその方たちの浄土からの呼びかけなのです。蓮如上人が、山科本願寺を比叡山の僧徒に焼き討ちされ、越前の山の中に隠れておられた時に、おばあさんが蓮如上人を匿い、三食の世話をしました。そしていよいよ別れの時になり、おばあさんが悲しんでいるのを見て、蓮如上人が次のような歌を詠まれたと言われています。

「こいしくば 南無阿弥陀仏を 唱ふべし われも六字のうちにこそ住め」



9月の予定

- 1日 レーバーデー 事務所休み
- 7日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要
今井亮徳師 リタイア-開教使、
バークレー東本願寺
- 14日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 20日 9時半-3時半 女性のセミナー
- 21日 10時 お彼岸・恵信尼様/
覚信尼様 顕彰法要
オダウ師、近藤師
- 28日 10時 家族法要・子供法要
10時45分 日本語プログラム

- 4日 1時半 日系マナー法要
- 23日 10時半 敬老ホーム法要

これは、亡くなった愛する人たちの私たちへの呼び声だとも、思われます。亡くなった恋しい人々のことを考え、感謝の念仏を称えましょう。

人はこの世に何らかの仕事をするために現れます。その人の寿命が長かろうと短かろうと、私たちにいのちを与え、私たちのいのちを支え、そして仏法に会わせてくださいました。その人は菩薩の仕事をして往生し、仏になられたのです。だからこの機会に、与えられたこの貴重ないのちをもう一度かみしめて味わい、念仏の生活をする決意を新たにしなければなりません。

ここで終わるつもりだったのですが、一つ大事なことを忘れていました。「彼岸」というのは「かの岸」「向こう岸」のことで、仏の世界、浄土です。そこでは煩惱の働きは吹き消され、平和と静寂と喜びが満ちています。それに対して、私たちの住むこの世界を「此土」（しど）とよびます。煩惱が絶え間なく吹き荒れ、争いと悲しみの絶えない世界です。この二つの岸の間には、煩惱の逆巻く川が流れています。伝統的な聖道門（しょうどうもん）の仏教の人たちは、自力で徳を積んでこの川を渡ろうとしました。その手段を「六波羅蜜」と言います。「布施（ふせ）、持戒（じかい）、忍辱（にんにく）、精進（しょうじん）、禅定（ぜんじょう）、智慧（ちえ）」の六つです。しかしこれは非常に難しく、凡夫にはとても達成できそうもありません。だから私たちは、悪人を救おうと誓われた阿弥陀仏の本願の船に乗ってこの煩惱の荒波をわたろうというのです。念仏は如来からこちらの岸に渡された架け橋です。また念仏はお浄土の親族たちと私たちを結ぶ架け橋なのです。（2009年）

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

森久保ゆきお

ワーリック先生に感謝とダーマ・スクールの先生たちと生徒たちにお帰りなさい。夏も終わりに近づき、秋が訪れます。

最初にジム・ワーリック先生にはカストロ先生の休暇中にお世話になりました。そして1ヶ月間とてもよくしてくださいました。私たちはワーリック先生がおられて幸いです。

次にダーマ・スクールの家族と先生たちを歓迎します。もちろん夏の間にも何人もの方々が法要に出席されたり、イベントにお手伝いされましたが。それでも皆がそろって帰ってこられるのはうれしいことです。

最後に、この秋と冬にはとても大切なイベントがあります。第三回目の女性のセミナーが今月にあり、とても興味深いプログラムを約束します。またタウンホール・ミーティングが秋にあり、メンバーシップの促進などの報告があります。そして私たちが主催する来年の北米仏教徒大会の準備に力を入れます。これらのイベントの経過にご注目ください。合掌

初参りのご案内

初参りは赤ちゃんが初めてお寺に参って祝福をうけ、如来様と先祖にご報告するため、尊前で喜びの式をいたします。

ことしの初参り式は10月19日10時より執り行われます。幼児に限らず何歳でも参加できます。申し込み用紙は英語面にあります。10月12日までに別院事務所まで送られるかお持ち下さい。ダーマ・スクールから詳細を連絡します。ご質問は別院事務所 206-329-0800 9時から3時まで。



補聴援助機器について

補聴援助機器は現在日曜法要で使われて大変喜ばれています。難聴の方々に直接マイクから聞こえる設備です。この機械を個人のメモリアル・サービス、結婚式およびその他の集まりでも使えるようになりました。詳細は別院事務所までご連絡下さい。206-329-0800.



ミュージック・ノート

9月14日より誰でも日曜法要のまえに来られてコワイヤーと一緒に新しい曲を練習しましょう。音符を読めなくても大丈夫です。クワイヤー練習は9時からですが10時にちょっとだけ早く来て下さって結構です。参加者次第で今後も続ける予定です。

9月21日にはボーディー・アンサンブルがお彼岸法要で演奏します。

会員部より

2014年度のシアトル別院年会費の締め切りは9月30日です。70歳以上(\$250)70歳以下(\$300)です。まだお支払いが終わっていない方は9月30日までをお願いします。

また月払いの方も今月30日までにお納めください。

今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット

お内陣清掃： 七年以上もの長い間、毎週お内陣、納骨堂を清掃して下さいました、竹田はるそ、園江御夫妻に替わり、後藤アイリーンさんがリダーとなり他のミニスターアシスタントの方々と共にこの奉仕を受け継ぐ事になりました。お内陣のバキューム、御磨き 又ローソクの蠟のクリーン等大変な仕事です。今、教会メンバーの方の中に、このように大変な仕事ですが御引き受けくださる方をさがしております。もしお引き受け下さる方がありましたら後藤アイリーンさんか私(馬場ジャネット)にお申し出ください。今お掃除の手順や御磨きの要領等指導しています。



聖歌隊指揮者の引退： この度 谷野テリーさんがシアトル別院聖歌隊の指揮者を引退されました。8月3日のサンデーサービスの時にテリーさんの偉業を讃えました。聖歌隊発足後28年もの間、メンバーとして、又 この間指揮者として聖歌隊をリードしてこられました。感謝とお疲れ様の気持ちをこめて教会より白い欄の鉢植えが贈られました。これからもメンバーとして一緒に唱っていきたくとテリーさんは語っておられました。音楽を愛し若い頃はバイオリンもプレイしておられました。

FBWA 会議 アーバン、CA にて： 輪番カストロ先生と21名の婦人会のメンバーがこの会議(10月10~12日)に出席を予定しています。この集会では、9名のスピーカーの方々による“様々な仏教者の 生き方”と題しての御法話が予定してあります。FBWA 交換学生として、此の夏、2週間の日本滞在を経験された、安河内ロージーさんが12日の朝のサービスで、その体験談を報告されます。

第3回 婦人会セミナー： SBBWA とシアトル別院仏教広報部が主催者となり、第3回婦人会セミナーが9月20日 “念仏 南無阿弥陀仏 の中に仏様を思う”をテーマにして開かれます。参加申し込みの締め切りは9月14日ですが、早めのお申し込みを望んでいます。参加される方は必ず申込書を出し

てください。お弁当の手配がありますので、よろしくお願ひします。申込書は教会事務所にあります。オンラインでの登録もできます。

先亡者追悼法要遺影： 毎年執り行われるシアトル別院婦人会先亡者追悼法要、今年は10月26日に計画されています。去年より先亡者の遺影をスクリーンにて映し出してあります。もしご家族の方で今は亡き婦人会会員の方の遺影をビデオテープに収め追悼法要の際にビッグスクリーンにて紹介をと思われぬご家族の方は、是非教会事務所へ御問ひ合わせください。お写真と 御名前 亡くなられた年月日を記入のうえ事務所へ御届けくだされば、教会でスキャンし、お写真はお返しいたします。又Eメールで直接送って下さっても結構です。写真 についてやご質問のあるかたは10月13日までに、事務所の中野ジョーンさんへ御尋ね下さい。

半被（ハッピー）製作： 夏祭り盆踊りの間中、手作り作品即売所（ブース）では15枚ものハッピーが、売れました。この製作に奉仕下さいました方々には本当に感謝の気持ちで一杯です。出口メイ、堂道原良枝、川原律子、川本まさ子、久保正子、中村ジュデス、清水ダーレン、新宅フラン、谷口マーサ、寺本マーガレット、ヴァートみち、山崎ふじ江、そしてズモトトミ、以上のみなさんの技術を生かして下さいました。この皆さん達の手腕無くしてはこの計画を成功させる事はできませんでした。本当に有り難うございました。（中村ジュデス、清水ダーレン 報告）

9月 行事予定

9月 7日 婦人会 幹部会
9月20日 婦人会 セミナー
9月21日 秋のお彼岸 サービス
9月28日 婦人会 役員会

通信書記 （日） 寺田鈴子 提出

今後の予定

9月7日（日）10時45分 日曜法要 日本語ご法話
今井亮徳（パークレー・東本願寺、リタイアー開教使）

9月20日（土）9時半—3時半 女性のセミナー
ご講師：近藤みどり師（ヒロ別院）キャロル・オダウ師（ロングモント仏教会、コロラド）
シエラ・リー・ブレナー（精神衛生カウンセラー）
日本語のセッションはありませんが皆様のご参加お願ひします。

10月19日（日） 初参り法要

10月26日（日） SBBWA先亡会員追悼法要

2月13-15日2015年 西北部仏教徒大会 シアトル主催
ベルビュー・ウェスティン・ホテルにて

紙面の都合で写真は英語面にあります。ジャネット馬場やサット市川の撮ってくださった写真です。いつもありがとうございます。

日本語法要

シアトル別院では毎日曜日10時45分頃から日本語プログラムとして、日本語のご法話のビデオを見せて頂いております。30分くらいです。いらした事のない方も気楽にぜひご参加ください。お待ちしております。

